

広報 しょうぼう さつま

Vol. 33

さつま町消防本部  
ホームページ

令和3年7月発行

編集・発行

さつま町消防本部

鹿児島県薩摩郡さつま町時吉 366

Tel 0996-52-0119

Fax 0996-53-0119



119

特集

さつま町消防本部職員が考える  
安全安心な町づくりのためにできること

令和3年度  
全国統一防火標語  
おうち時間  
家族で点検  
火の始末

さつま町消防職員が考える

# 安全安心な町づくりのためには何を？

## 地域の安全と町民の安全安心の確保



さつま町消防本部  
7代消防長  
下村 晴彦

消防には、災害から地域住民の生命と財産を守るといふ崇高な使命があります。

近年、国内においては災害が局地的・激甚化、複雑多様化しております。一方、さつま町におきましては、急速に進展している高齢化に伴い、消防救急業務の果たす役割は、ますます重要なものとなっております。

このような状況の中、「地域の安全と町民の安全安心の確保」という消防の責務を深く認識し、町消防団等と一層の連携強化を図りながら、さつま町消防本部の更なる発展に取り組んでいく所存であります。今後とも皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



警防課警防係長  
松山 憲隆



警防課救急係長  
河野 秀樹

## 災害と救急

「はよ避難すっど」  
過去の災害を教訓に

目の前にいる  
あなたが救急の最前線

近年、全国各地で豪雨災害が発生しています。さつま町でも平成18年7月、豪雨により川内川が氾濫するなど大きな被害が発生しました。この時は、避難が遅れ、多くの方が住宅に取り残されました。

その後、住民の皆さまの意識も高まり、大雨のとき

は早い段階で避難いただいております。

大きな災害時は、自助・共助が非常に重要になります。自分の命は自分で守り、また、避難の際は隣近所の方に「はよ、避難すっど」と声を掛け、ともに助け合い、過去の災害を教訓に、安全安心の町づくりを進めましょう。

「救急医療は医の原点」  
これは救急医療を志す人たちが一度は聞いたことがある言葉です。その最前線にいるのはお医者さんでしょうか？救急隊でしょうか？いいえ、違います。人が病気で倒れたとき、大きなケガをしたとき、目の前にいるあなたが救急の最前線に立ちます。

さつま町では現在3台の救急車が昼夜を問わず稼働しており、年間1000件を超える救急要請に対応しています。これは町民の20人に1人が搬送されていることとなります。

「いざ」という時に適切な行動ができるよう、皆さんもぜひ一緒に頑張って大切な命を守りましょう。

# 私たちができる 具体的な取り組み

安全安心なさつま町を作るには我々消防職員だけでなく、町民1人1人の力が必要です。町民一丸となって「日頃から」安全安心のために取り組み、よりよい町を作っていきましょう。

## 普通救命講習を受講しよう

普通救命講習は3時間で、どなたでも申込み可能です。いざという時に備え、ぜひ救命について一緒に勉強しましょう。



## コンセントからの出火に注意



写真はさつま町で発生したコンセントから出火した一例です。コンセントに溜まったホコリ等は火災を招くこともあります。大きな家具の裏など普段見ることができない場所は要注意！定期的に掃除を行いましょう。

## 災害時は素早い情報収集と判断が生死を分ける！！

災害は時として、想定を超えることがあります。災害が起こりそうときはテレビやスマートフォン等の災害情報に注意して、早めの避難を開始することが大切です。災害発生時は、自助・共助・公助が互いに連携して、一丸となって災害に立ち向かわなければなりません。

災害時に必要な情報を素早く知ることができるよう、事前に準備しておくことも大切です。(左のQRコードを読み取ってください。)詳しくは消防署又はさつま町役場総務課危機管理係までお問い合わせください。



写真：平成18年7月  
鹿児島県北部豪雨災害

さつま町安全安心情報メールを登録すれば緊急情報が早くメールで届きます

さつま町ホームページでは気象情報や避難情報についてお知らせしています

防災マップはさつま町役場のホームページに掲載しています

## さつまタイガーの一口メモ

## 住宅用火災警報器の維持管理について



ご自宅の「住宅用火災警報器」は正常に作動しますか？平成23年6月1日から全ての住宅に対し、火災発生を知らせてくれる「住宅用火災警報器」の設置が義務化され、令和3年6月1日で10年を迎えます。

住宅用火災警報器の寿命は10年程度と言われており、電池切れや経年劣化による不動作や誤作動が多発しています。せつかく取り付けていても、いざという時に作動しなくては意味がありません。

今一度、ご自宅に設置してある住宅用火災警報器の点検をお願いいたします。

点検方法は、本体のボタンを押すか紐を引っ張ることでできます。異常を見つけたらすぐに取り換えましょう。また、Youtube さつま町公式チャンネルでも説明していますので、ぜひご覧ください。



YouTube  
さつま町 住警器



## 親子消防団員

平成29年に消防団女性部が発足し、約4年。現在7人で活動する団員のうち2人は新留さん親子。最近では活動中のみならず、自宅でも2人で普通救命講習指導のために心肺蘇生法を練習され、さつま町民の救命率の向上のために奮闘されています。

### 新留 里美(母)

NIIDOME SATOMI

入団当初は仕事をしながらの消防団活動をやっているか心配でしたが、家族や消防署の方の協力ももらいながら活動しています。女性部員の中には、小さいお子さんを育てながら活動している方もいらっしゃいます。

消防団活動をする中で、応急手当指導員の資格も取得しました。広報活動や普通救命講習を通してさつま町の安全安心のために活動し、女性部が出来てよかったと思われるように頑張りたいと思います。



### 新留 凧紗(娘)

NIIDOME NAGISA

中学生の頃の職場体験がきっかけで消防の仕事に興味を持ち、母と消防団へ入団することを決めました。

「女性部の方も火災の時は火を消しに行くの？」とよく質問されますが、火災現場に行くことは一切ありません。女性部は町民の方々がいざという時に大切な方の命を守るよう広報活動や普通救命講習の指導をしています。消防団女性部に入団して、私たちと一緒に活動してみませんか？

## 活動紹介

消防団女性部の活動内容は主に広報活動です。イベントなどに参加し、住宅用火災警報器の設置等の広報を行ったり普通救命講習に指導者として参加したりと、さつま町の安全安心のために取り組んでいます。

また、家庭用消火器の設置を促すための動画を作成し、SNS (Youtube等) にて配信を行いました。これからも団員でアイデアを出し合って様々な広報にチャレンジしていきたいです。



YouTube

さつま町 消防団女性部



右：新入団員研修（紫尾柵野分団 西さん）

## 消防団員男女問わず募集中！！

- 1 入団資格
  - (1) さつま町内に居住又は勤務する方
  - (2) 年齢18歳以上の方
- 2 消防団員の身分  
非常勤特別職の地方公務員
- 3 消防団員の処遇
  - (1) 条例に基づき、年報酬や費用弁償（活動手当）が支給されます  
報酬例：団員の階級で年36,500円（階級による）  
手当例：水火災出動 1回につき7,000円以内  
※その他詳細については、お問い合わせください。
  - (2) 活動に必要な被服等を貸与します
  - (3) 公務災害補償、退職報奨金（入団5年以上）などの制度があります

※消防団に興味のある方は消防本部消防団係までお問い合わせください。

# 消防団幹部紹介

## 消防団

任期満了に伴う消防団本部の改選がありました

丸尾団長、井手原副団長の他3名の方面隊長がそれぞれ再任されたほか、新たに笹田正一前永野分団長が薩摩方面隊長に選出されました。また、今回(21名中)8名の分団長が新たに任命されました。  
さつま町の安全安心のために、ご尽力いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



副団長 井手原 清美



団長 丸尾 省吾



西部方面隊長 濱田 誠



東部方面隊長 日高 浩一



薩摩方面隊長 笹田 正一【新】



鶴田方面隊長 曾山 清文

### 各分団分団長一覧(敬称略)

#### 宮之城東部方面隊

中央 有馬 隆志  
川原 山下 英雄  
虎居 矢野 秀輝  
時吉 下田 保幸  
佐志 久保 辰朗  
湯田 木場 久彦  
船木 原園 政秋  
山崎 牧田 学  
二渡 折小野 末広  
久富木 濱田 悟  
平川 登尾 浩二

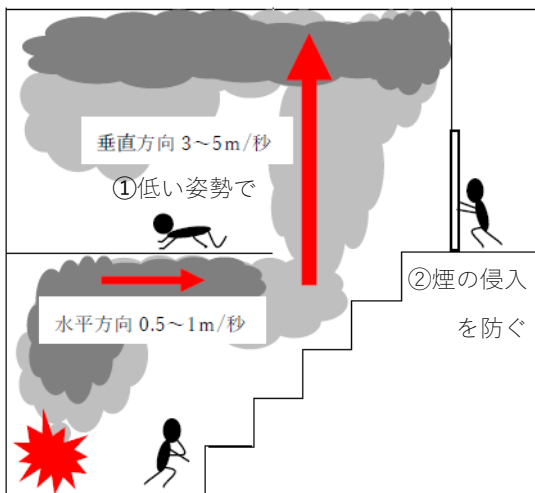
#### 宮之城西部方面隊

#### 薩摩方面隊

白男川 原田 昇  
泊野 平野 深美  
鶴田方面隊  
鶴田 海江田 隆  
神子 高嶺 実樹雄  
柏原 下屋敷 一人  
紫尾・柊野  
王子野 雅臣【新】  
永野 岩元 涼一【新】  
求名 野元 益美  
南求名 犬童 和己  
中津川 森重 利夫

## 火災から命を守る避難

火災 京都アニメーション火災から学ぶ



令和元年7月18日の京都アニメーション火災から約2年。検証がなされ、命を守る避難をするためには、①低い姿勢での避難、②一時避難したら煙の侵入を防ぐことが重要であると言われております。

また、火災から命を守るためには、火災の性状(煙の動く速さ)について理解し、どのように私たちに襲い掛かってくるのか理解した上で、避難しなければなりません。最後は、1人1人の判断にかかっています。

## 火のよ〜じん！マッチ1本火事のもと

予防 幼年消防クラブ結団式がありました



幼年消防クラブ5園(あさひこども園、吉祥園保育所、恵光保育園、しびこども園、つるだ同朋子ども園)の結団式が行われました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、出初式等のイベントへの参加や防火への普及啓発活動などを行うことができませんでしたが、SNS(Youtube等)で防火について広報をしていただきました。ぜひ一度、ご覧ください。

今年度も、コロナに負けず、様々な機会をみつけて子どもたちと一緒に広報活動を行っていきます。



# さつま町消防本部にフォーカス

## FOCUS SATSUMA FIRE VOL.01

消防本部について様々な視点からご紹介するコーナーです。第1回目は国家資格取得者と新規採用者について紹介します。

### 救急救命士国家試験合格

### 本年度新規採用された期待の消防職員



**下築 翔**（29歳）永野出身

所属：警防課予防係  
好きな言葉：執念

今後も訓練に励みさつま町の救急医療に少しでも貢献できるよう全力を尽くしていきます！講習会などでお会いした際にはお気軽にお声掛けください！



**原之蘭 大輝**（19歳）佐志出身

出身校：樟南高校  
好きな言葉：継続は力なり

学生の時に実際の火災現場に遭遇し、活動する消防士の姿に憧れを持ちました。さつま町民の安全安心を守るために、これから訓練や勉強を頑張ります！



**森岡 卓也**（19歳）船木出身

出身校：川内高校  
好きな言葉：前向きに進む

さつま町消防本部での職場体験で訓練や仕事する消防職員の姿を見てカッコいいなと思い憧れを持ちました！信頼される消防士になりたいです！

## 集まれ！ちびっこ消防士



**かいしょうくん**  
絵を描くことが好きなかいしょうくんは救急服を着てにっこりスマイル♪



**りんじくん**  
ボール遊びが大好きなりんじくん。救助服を着て敬礼がとってもカッコいい！！



**こうたくん**  
将来の夢は救急隊！着ている服は大人用！！色んなことを質問してくれました。



**まるたファミリー**  
お友達の子供さんと一緒に遊びに来てくれました。消防車両の周りを探検したり実際にホースを持ってみたいと色々なものに興味津々！

さつま町消防本部には、子供用の防火衣・救助服・救急服があります。あなたの可愛いお子さんもぜひ消防の服を着て写真を撮りませんか？お散歩がてら消防本部にいつでも遊びに来てください。予約は不要！24時間！？お待ちしております！！

